茂原市補正／貯留施設の配置計画など

内水対策で排水施設計画

道路維持補修は14か所

茂原市は3日に開会した9月定例議会に、3億8469万5000円を追加する一般会計補正予算案を上程した。補正後の予算額は320億7682万2000円となる。▽公立保育所維持管理費1513万6000円▽道路橋梁維持補修費4405万7000円▽内水対策関連事業5911万4000円▽小学校管理補修費4155万8000円▽中学校管理補修費2268万3000円などを盛り込んだ。内水対策関連事業では、浸水対策として排水施設基本計画の策定などを実施する。

公立保育所維持管理費は、高師保育所の調理室で雨漏りが発生しているため、屋上防水改修工事を実施。道路橋梁維持補修費は、道路舗装補修工事と道路維持補修工事を各7か所で行う。

道路舗装補修工事の対象は本納、押日、高師台、六ツ野、長尾、粟生野、小林地先。道路維持補修工事の対象は真名、六田台、茂名、長尾、高師、箕輪、早野地先。

内水対策関連事業は、2019年の大雨により浸水被害が発生したことを受け、浸水対策を実施するため排水施設基本計画を策定する。具体的には、排水ポンプの起動・停止に伴う水位の検討を行うとともに、幹線排水路の改修計画、貯留施設の配置計画をまとめる。委託の箇所は早野水門、早野明光、酒盛橋樋管、道日本水門を予定。設計委託料として1574万1000円を計上した。内水対策関連工事では、高師地先の排水路整備を行う。

小学校管理補修費については、市内12小学校の工作物等点検業務委託や、中の島小学校第2校舎サッシ改修工事、東郷小学校校舎空調設備設計工事などを行う。中学校管理補修費では、市内6中学校の工作物等点検業務委託、南中学校および早野中学校の防球ネット補修工事、南中学校校舎空調設備設置工事などを予定する。

補正予算の主な内容は次の通り。

【民生費】
▽認定こども園施設整備事業補助金＝9566万3000円▽各保育所整備工事＝1513万6000円

【農林水産業費】
▽農道舗装工事＝184万3000円▽用排水施設維持管理費＝262万円。①資材購入109万8000円②農道小用排水補助金152万2000円▽用排水施設整備工事＝95万5000円▽林道維持管理委託＝96万8000円

【土木費】
▽道路橋梁維持補修費＝4405万7000円。①各道路舗装補修工事3557万6000円②道路維持補修工事848万1000円▽道路改良事業＝990万円。①測量委託330万円②道路改良工事660万円▽交通安全施設等整備工事＝556万6000円▽排水路補修工事＝132万9000円▽内水対策関連事業＝5911万4000円。①設計委託1574万1000円②測量業務委託1477万3000円③内水対策関連工事2860万円▽都市公園復旧工事＝283万8000円▽茂原駅前通り地区土地区画整理事業・建物調査委託＝253万円

【教育費】
▽小学校管理補修費＝4155万8000円。①各種施設委託325万8000円②各小学校補修工事3830万円▽中学校管理補修費＝2268万3000円。①各種施設委託129万9000円②各中学校補修工事2138万4000円

横芝光町補正

10月の一般競争へ

町道新設改良に5000万円

山武郡横芝光町は3日開会の9月定例議会に、3億5860万1000円を追加する一般会計補正予算案第3号を上程した。これにより、現計予算と合わせた総額は123億3022万6000円となる。町道1—8号線道路新設改良事業に5000万円を計上。栗山2770地先から栗山川沿いに、県道横芝停車場白浜線へつながる町道を新設する。10月に一般競争入札を行い、11月上旬の請負契約締結を目指している。

主な歳出は次の通り。

【総務費】
▽本庁舎駐車場改修工事＝102万3000円▽電気自動車用電源設備工事＝68万2000円▽テレビ共同受信施設撤去工事補助金＝220万8000円▽航空機騒音対策空気調和機器設置工事補助金＝4000万円

【民生費】
▽横芝保育所防水塗装工事＝42万9000円

【衛生費】
▽栗山川除草工事＝110万円

【農林水産業費】
▽屋形排水機場除塵機補修工事＝208万4000円

【土木費】
▽町道1—8号線道路新設改良事業＝5000万円▽空港直結幹線道路ルート検討業務委託＝221万1000円▽駅前広場施設営繕工事＝40万7000円

【消防費】
▽防火水槽隣接地整備工事＝111万3000円

君津市

地域密着型　事業者を公募

小規模居宅介護など4事業所

君津市保健福祉部高齢者支援課は3日、地域密着型サービス事業者公募要領を公表した。小規模居宅介護など4事業所の事業者を募集する。10月4日に公募説明会を開催し、15日から11月15日の期間に応募申込書類の提出を受け付ける。その後、11月下旬に審査を行い、12月上旬に介護保険運営協議会の意見を聴取したうえで、同月中旬に整備予定事業者を決定する。事業者は、2023年3月末までに介護保険法に基づく事業者指定を受け、事業所を開設する。

公募する事業の種類は▽小規模多機能型居宅介護（定員29人以下）▽認知症対応型共同生活介護（定員18人）▽看護小規模多機能型居宅介護(定員29人以下)▽定期巡回・随時対応型訪問介護看護—の各1事業所。

圏域は、認知症対応型共同生活介護が小糸圏域で、ほかはいずれも市内全域を対象とする。

応募要件は、法人格を有し事業実施にあたり原則、土地および建物の所有権を有する、または取得の見込みがあること、などとなっている。

袖ケ浦市補正

蔵波小増築に設計費

2か年継続費を設定

袖ケ浦市は、9月補正予算案で「蔵波小学校増築事業」に総額2621万1000円の2か年継続費を設定した。蔵波地区において児童数が増加し、教室の不足が見込まれることから、校舎の増築を計画。増築工事に伴う設計費を措置した。継続費の年割額は2021年度660万円、22年度1961万1000円。増築規模は普通教室や多目的室など5教室程度を予定するが、具体的な規模は設計の中で検討する。24年4月の供用を目標に整備する。

蔵波小（蔵波4—19—1）は敷地面積2万1962㎡。校舎は1982年にRC造3階建て延べ5032㎡を建築し、その後、84年にRC造3階建て延べ593㎡、さらに2009年にはRC造2階建て延べ748㎡を増築した。

このほか、奈良輪小学校増築事業6億1864万9000円、橋梁長寿命化修繕事業1788万6000円、三箇横田線建設事業（1期1工区）1390万7000円などを盛り込んだ。

奈良輪小学校は、袖ケ浦駅海側土地区画整理事業などにより袖ケ浦駅前地区において児童数が増加している状況から、校舎を増築することとし、20年度に校舎の増築と保守点検業務の一部を一括で大和リース（千葉支店・千葉市中央区末広1—5—1）に委託した。補正予算、増築に係る事業費の支出計画見直しによるもの。

また橋梁長寿命化修繕事業は、南袖大橋耐震補強工事における仮設構造物の撤去費用を計上。三箇横田線建設事業は用地取得費などを措置した。

9月補正予算案は、2日に開会した9月定例議会に上程。一般会計12億3216万円を追加し、補正後の総額を289億1784万8000円とする。

県営繕課

畔蒜JVが17.5億円で落札

山武合同庁舎の建築

県県土整備部営繕課は、8月30日に開札した「山武合同庁舎建築工事」の一般競争入札（総合評価方式）の結果を公表した。畔蒜・古谷特定建設工事共同企業体が参加し、2回目の入札において予定価格17億5400万円（消費税抜き）に対し17億4800万円（消費税抜き）で落札。調査基準価格は16億1368万円（同）だった。工期は2023年7月31日まで。

建設場所は東金市東新宿1—11地先。敷地面積は3629・42㎡。用途地域は第一種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）。建物は庁舎棟と倉庫・車庫棟など。規模は、庁舎棟がRC造4階（塔屋1階）建て延べ約4977㎡（建築面積約1407㎡）、倉庫・車庫棟がS造2階建て延べ約589㎡（同約299㎡）。ほかに、ごみ庫がRC造平屋建て延べ約9㎡。基礎は、庁舎棟と倉庫・車庫棟が杭基礎、ごみ庫が布基礎。実施設計は石本建築事務所（東京都千代田区九段南4—6—12）が担当した。

建築工事の主要資材は鉄筋696t、コンクリート4943㎥、鉄骨80t、金属製建具325か所。電気設備の主要工事は非常用発電設備、高圧受変電設備、幹線設備、電灯設備、自動火災報知設備および非常放送設備。主要資材は非常用電機1台、高圧受変電盤1組、電力分電盤10面、電灯分電盤11面。

同事業は、山武合同庁舎の老朽化および耐震性不足に対応するため、周辺の東金合同庁舎等を集約のうえ、現在地で建て替えるもの。東金合同庁舎の敷地内に仮設庁舎を整備し、山武合同庁舎から一時的に移転したうえで、庁舎の解体と新庁舎の建設を行う。

印西地区環境整備事業組合

アセス方法書など縦覧

次期中間処理施設の整備

印西地区環境整備事業組合（印西市大塚1—1—1、管理者・板倉正直印西市長）が計画する「（仮称）印西クリーンセンター次期中間処理施設整備事業」に係る環境影響評価方法書および要約書の縦覧が、3日に始まった。縦覧期間は10月4日まで。縦覧場所は県環境生活部環境政策課、印西市都市計画課、佐倉市生活環境課および志津コミュニティセンター、八千代市環境保全課、白井市環境課、栄町環境協働課、印西地区環境整備事業組合。印西市のホームページでも閲覧できる。

同事業は、印西市吉田字馬込546番ほか地先に日量約156t（約78t×2炉）の廃棄物焼却施設と同約10tのリサイクルセンターを整備するもの。焼却施設の形式はストーカ式全連続燃焼式焼却炉。2025年度に着工し、28年度の供用開始を目指す。

市川市

基礎調査等プロポ

第3次基本計画策定へ

市川市は2023～25年度を期間とする第3次基本計画の策定に向け、2日に「第3次基本計画基礎調査等業務委託」の公募型プロポーザルを公告した。提案限度額は3000万円。委託期間は、契約日から22年3月31日まで。業務では、大きく変化していくことが予想される市民の生活様式、社会経済情勢、時代の潮流を踏まえ、第3次基本計画の策定に必要な基礎調査分析、人口推計、市民マーケティングを実施し、市の将来ビジョン案を作成する。

第2次基本計画については20年度に満了しており、21年度と22年度を次期計画の見極め期間と位置付け、その間は重点推進プログラムにより進行管理している。

第3次基本計画は、第2次基本計画を補完するとともに、25年までを期間とする現基本構想を総括し、次期総合計画の基礎となる。直営で内容を取りまとめ、22年12月定例議会で承認を受けて策定したい考え。策定にあたり、パブリックコメントの実施を検討する。

プロポーザルの参加資格は、市の入札参加業者適格者名簿に登録され、過去5年以内に地方公共団体が発注した総合計画（基本構想、基本計画など）に関する委託業務を元請けとして受託・実施した経歴を有することなど。

今後は、14日に参加申込書類と質疑書の提出を締め切る。15日には、参加資格審査結果を通知するほか、質疑に回答。17日に企画提案書の提出を受け、24日のZoomによるプレゼンテーションと審査を経て、月内に審査結果通知を発送する予定。

参加申込書類と企画提案書は日程調整の上、企画課に持参する。質疑書の提出は電子メールによる。

大網白里市補正

海岸公園の回復

工事を10月発注

大網白里市は3日開会の第3回定例議会に、2億2080万9000円を追加する一般会計補正予算案第3号を上程した。これにより、現計予算と合わせた総額は153億1650万3000円となる。自然公園等管理に350万9000円を計上。白里海岸公園の1万9986・96㎡を廃止し、土地を国へ返還するにあたって原状回復工事を行う。10月中の一般競争入札による発注を目指している。

下水道事業会計補正予算第1号では、処理区の汚水管布設工事に497万5000円を盛り込んだ。

流山市

あかぎ万葉を選定

特養の整備運営者

流山市は、特別養護老人ホーム整備運営事業者として、社会福祉法人あかぎ万葉（流山市東深井520—1）を選定した。

第8期高齢者支援計画（高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）に基づき、6月11日から7月26日にかけて事業者の募集を行っていたもの。

公募の段階では、2023年度の施設整備完了および24年4月以降の開設を条件に据えるとともに、定員・形態について60人・ユニット型個室60床としていた。

指定管理者募集案件一覧

募集機関	対象施設	指定期間	指定管理料	指定管理者が行う業務	申請期間等
流山市	江戸川台福祉会館	2022年4月1日～27年3月31日	参考価格2628万2451円（年間）	・施設の運営に関すること　・施設の貸し出し、利用に関すること ・地域ふれあいセンターの自主事業に関すること ・児童センターの活動業務　ほか	30日まで
流山市	野々下福祉会館	22年4月1日～27年3月31日	参考価格2561万374円（年間）	・施設の運営に関すること　・施設の貸し出し、利用に関すること ・地域ふれあいセンターの自主事業に関すること ・児童センターの活動業務　ほか	30日まで
流山市	木の図書館	22年4月1日～27年3月31日	参考価格3913万5000円（年間）	・施設の運営に関すること　・自主事業に関すること　ほか	30日まで

船橋市

基盤整備で強靭化

総合計画基本構想の素案

船橋市は、2022年度から31年度までを期間とする第3次総合計画基本構想の素案を取りまとめた。将来都市像に「人もまちも輝く笑顔あふれる船橋」を掲げ、目指すまちの姿として「1人1人が自分らしく輝くまち」「住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせるまち」「活力と魅力にあふれ、進化し続けるまち」「快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまち」「命と暮らしを守る強靭なまち」を挙げた。

「活力と魅力にあふれ、進化し続けるまち」では、海老川上流地区におけるメディカルタウン構想やJR南船橋駅南口駅前の市有地約4・5haにおける官民連携による土地活用などを背景として、多彩な地域資源を生かしながら、新たなにぎわいや価値を創出するまちづくりにも取り組む。

「快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまち」に関しては、生活に密着した道路の安全対策や幹線道路の渋滞緩和が継続した課題となっていることなどを踏まえ、都市機能の維持や向上、良好な道路交通環境の整備などに努めるとともに、自然環境の保全や創出、環境に配慮したライフスタイルや事業活動への転換などを図る。

「命と暮らしを守る強靭なまち」は、大規模災害において被害の防止・最小化を図り、早期に復旧させるために必要な道路・橋りょうなどのインフラ整備が求められていることなどから、行政における危機管理体制の強化、自然災害の被害を軽減するための都市基盤整備、効果的な情報の収集や伝達手段の強化等に取り組むほか、市民とともに災害や犯罪に強い地域づくりを推進する。

素案に対しては10月1日まで、市内在住・在勤者などを対象に意見募集を行っている。

千葉空衛協

第13回「県土クリーンキャンペーン」参加者〈1面参照〉

▽青木秀夫（㈲青木酸素商店）▽青木洋子（同）▽上木信二（㈱朝日工業社）▽松山慎之介（同）▽花島好久（㈱アスト）▽斉藤仁浩（新井工業㈱）▽池田明生（池田建設工業㈱）▽野本昴平（同）▽河野成実（㈱伊藤水道）▽福島健吾（ウッドテック㈱）▽藤原　巧（同）▽石橋　充（㈱エアーライブ）▽川﨑　正（同）▽髙野佑介（岡崎設備工業㈱）▽宮尾悟志（㈱オカモト）▽玉嶋綾子（同）▽原田　歩（同）▽金島道夫（オリエント工業㈱）▽吉井正孝（株木建設工業㈱）▽小林昌子（同）▽大倉一元（川本工業㈱）▽澤田　潤（共和建設㈱）▽湯原治己（㈱ケイハイ）▽西崎敏浩（㈱京葉KSテック）▽渡辺康之（京葉工管㈱）▽風間麻里（同）▽伊藤公彦（京葉住設㈱）▽甲斐俊也（同）▽大森雄孝（向後設備工業㈱）▽田中明彦（㈱サクラ設備）▽江﨑毅男（三機工業㈱）▽神田真太郎（同）▽神田真太郎（同）▽井上勝麿（三建設備工業㈱）▽沖山裕司（同）▽西枚宏明（同）▽三宅陽介（同）▽真瀬皓介（同）▽宮口聖天（同）▽古川　茂（三成工業㈱）▽高橋　徹（㈱三和工業）▽栗原直也（芝工業㈱）▽瀧川貴晶（庄司工業㈱）▽吉田栄司（㈱進日本工業）▽瀧口恒太（新菱冷熱工業㈱）▽庭山　修（同）▽岸　秀男（信和アセント㈱）▽森元紀久美（㈱信和アセント）▽上東野　咲（同）▽山田　功（新和設備㈱）▽木村滋夫（須賀工業㈱）▽高口悠太（同）▽片岡良平（㈲ステアリスト）▽奥地北斗（綜和熱学工業㈱）▽宇井治久（第一工業㈱）▽星　裕一（第一セントラル設備㈱）▽長原寛文（㈱ダイエックス）▽松本貴幸（㈱大進工業）▽近藤暁彦（大成温調㈱）▽山口安博（㈱太平エンジニアリング）▽齋藤卓馬（同）▽鳥辺　拓（同）▽茂呂明日香（同）▽金子達也（大和設備工業㈱）▽柏原純也（㈲タカオ産業）▽寺田　信（同）▽鮫島功一（千葉アロー㈱）▽秋谷好文（中央水道㈱）▽稗田健蔵（㈱テクノ菱和）▽堀井猛志（㈱テックナカムラ）▽板橋勇二（東洋熱工業㈱）▽富山勝由（同）▽片岡勇人（㈱習志野工業）▽鈴木智彦（㈱西原衛生工業所）▽佐々木勝男（同）▽荒川　潔（日本サービス㈱）▽髙橋　渡（㈱野田屋水道部）▽海老原政明（㈱早見設備）▽片岡康憲（㈱光設備）▽池野洸規（日比谷総合設備㈱）▽田中一男（同）▽村杉茂治（福井電機㈱）▽岩井政幸（同）▽新井由理（同）▽小原　智（不二公業㈱）▽福井裕恭（同）▽戸潤智（同）▽寺田良一（豊栄工業㈱）▽坂本強悟（㈱豊栄設備）▽原田　浩（明正工業㈱）▽福嶋麗華（同）▽加藤芳之（㈱ヤマト）▽佐々治延（菱機工業㈱）▽長谷川哲由（（一社）千葉県空調衛生工事業協会）▽足立麻紀（同）